

ご自由にお持ち帰り下さい

かにえ だより

2022年夏号

★今月の特集★

“尾張温泉かにえ病院の取組”

“診療報酬改定に基づく地域連携”

“回復期リハビリテーション病棟”

“おうち体操”

“脱水に気を付けて”

回復期リハビリテーション病棟
看護スタッフ募集！



病院・診療所・介護施設・ケアマネージャーとの連携

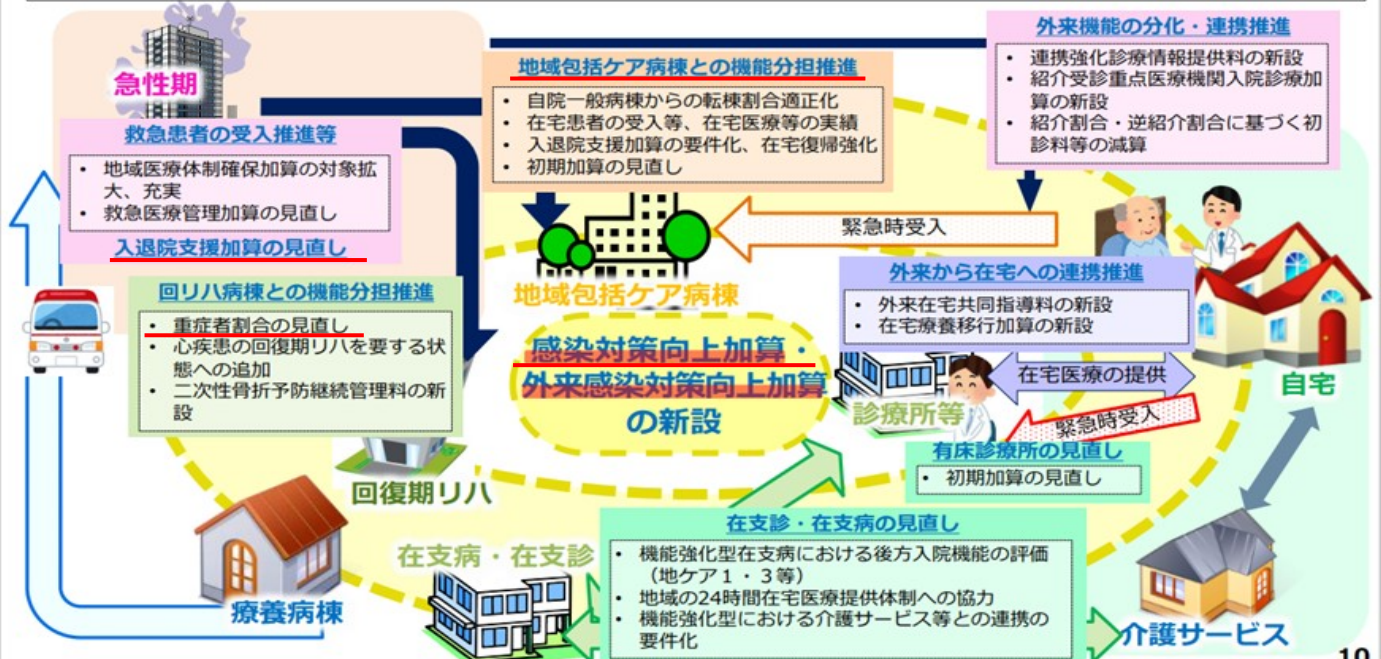
ポイント（かにえ病院の取組み）

- ✓ 新型コロナウイルス感染対策を地域全体で取り組む【感染対策向上加算3の届出】
- ✓ 地域包括ケア病棟に入退院支援加算の要件化【入退院支援加算1の届出】
→かにえ病院の入退院部門の職員が1年に3回、25か所以上の医療機関、介護施設等とカンファレンス（患者さんの転院のための常用共有会議）を行っています
- ✓ 回復期リハビリテーション病棟【重症者割合の見直し】
→海南病院、津島市民病院、名古屋掖済会病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院など急性期病院から、早期の転院の受け入れ態勢を推進し、患者さんにはできる限り早くリハビリを受けて頂く事により生活機能を可能な限り取り戻していただくことをめざします
- ✓ 10月から急性期病院では、かかりつけ医からの紹介状を持たずに受診すると選定療養費が増額されます
→「かかりつけ医」の紹介状をもらって急性期病院へ受診してください。地域の中で医療機関が協力して「入院から在宅まで切れ目のない医療を提供するための取組」を進め、各医療機関が得意とする医療を提供することにより機能分化（役割が明確になること）をし患者さんに適切な医療を提供するためです。
2024年の診療報酬・介護報酬同時改訂では介護事業所を含めた地域医療と介護の連携強化が予測され、地域包括ケアシステムは完成形に近づいていきます。

令和4年度診療報酬改定 I-3 医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価

入院から在宅まで切れ目のない医療を提供するための取組②（連携編）

○ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大において果たした医療機関の役割等も踏まえ、入院から在宅まで切れ目のない医療を提供する観点から、感染対策向上加算1・2・3、外来感染対策向上加算において求めている医療機関間連携や回リ八病棟の対象病態の拡大、外来在宅共同指導料新設、機能強化型在支病の施設基準への地ケア病棟組み込み等の新たな連携強化の取組も活用し、医療機関の連携・機能分化を更に推進する取組の評価を実施。



回復期リハビリテーション病棟

☆生活の再建（家庭復帰、社会復帰）につなげる☆

回復期リハビリテーション病棟では、集中的なリハビリテーションをすることで、障害の改善を図り、寝たきりを予防して、家庭復帰、社会復帰を目指すことが主な役割とされています。

入院中から着実に患者さんの「生活の再建」を行い、地域生活に繋いでいけるように支援していくことが大切です。障害が出来るだけ早く改善すれば良いというだけでのものではなく、退院後の生活を視野に入れ、患者さんがその人らしく、地域で安心・安全な生活が続けられるように支援を行います。

☆チームアプローチ☆

チームアプローチとは、単に専門家集団がそれぞれのリハビリテーション計画に沿って行うものではなく、綿密なカンファレンス、電子カルテによる情報共有などによって実現されるより高度で質の高いものです。それぞれの専門的な視点からきめ細かい情報をもとに、チーム全員でリハビリテーション計画をたて、目標を統一します。チーム全体で共通のゴールを目指しています。

☆医師・看護師・介護士・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカー・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がチームを組み、一人ひとりの患者さんに合わせた目標を設定し情報共有をして、チームアプローチを行います。

☆リハビリテーション専門医の入职により次のことが期待されています☆

① 急性期病院から急性期での治療が終了次第早期に患者さんを受入れ、できる限り早くご自宅などへ帰れるようリハビリを早期に開始します。当院では、入院中から退院後の地域生活を見据えたリハビリテーションを提供しています。退院後は、外来・訪問リハビリテーション・通所リハビリテーションにて継続的なリハビリを受けていただくことができます。



梶原副院長

② カンファレンスと情報共有の強化

定期的にチームが集まり、患者さんの病状、リハビリプログラムの内容や進捗状況、退院準備の進捗状況をカンファレンスで話し合います。

リハビリテーションは、365日1日3時間程度の療法士により個別リハビリテーションを提供していますが、個別リハビリ以外の時間は患者さんの生活軸に沿って起床より就寝まで介護ではなく、ADL※訓練としてリハビリを行っています。病棟で日常生活動作が安全に行えるようになるためにはカンファレンスによる情報共有は重要となってきます。患者さん・ご家族もチームの一員と位置付けてカンファレンスに参加いただいております。 ※ADL…日常生活動作



回復期リハビリテーション病棟スタッフ募集

回復期リハ病棟経験者・興味のある看護師さん募集

詳細は
お問合せください

◇◇◇「看護師・准看護師」◇◇◇

【常勤（2交替）】

勤務時間： 原則8時30分～17時30分 16時30分～9時30分
給与： 看護師 280,000～350,000円
准看護師 227,000～290,500円
※夜勤手当4回含む



◇◇◇「院内見守りたい」◇◇◇

入院中の患者さんが楽しく生き生きとした入院生活を送れるよう簡単なレクリエーションやお話相手をしていただけるプラチナ看護師さん・准看護師さん（年齢不問）を募集しています

勤務時間： 8時30分～17時30分うち3時間以上
仕事内容： 簡単なレクリエーション、お話相手、移動時の付添、食堂見守り、バイタルチェック等
時給： 看護師 1,100円、 准看護師 1,000円

◇◇◇「看護助手」◇◇◇

【常勤（2交替）】

勤務時間： 7時00分～20時00分うち8時間、16時30分～9時30分
給与： 介護福祉士 207,500～243,500円
その他 190,260～197,000円
※夜勤手当4回含む

【パート】

◇ 「病棟勤務」

勤務時間： 7時00分～20時00分うち3時間以上
時給： 介護福祉士 1,015～1,055円 その他 965～1,005円
※早朝手当・土日祝日手当あり

◇ 「入浴介助スペシャリスト」

勤務時間： 8時30分～12時00分 または 13時00分～16時30分
仕事内容： チェアー浴、ハバート浴での入浴介助
時給： 介護福祉士 1,015円、 その他 965円

見学大歓迎！



おうち体操 座って行う足趾・足の裏の体操編

7月に入り、いよいよ夏本番です。

暑い日が続き家の中にこもりがちになっていませんか？

お家の中だけでは移動距離が短く、十分な運動ができないことから、足の裏への刺激の減少、筋力の低下が心配されます。

足は歩く・走る以外にも健康を維持するためにも重要な役割を担っています。

今回は家の中で座って行う足の運動をご紹介します。

おうちで是非実践して健康な体作りをしましょう！！

タオルを使った足趾の運動

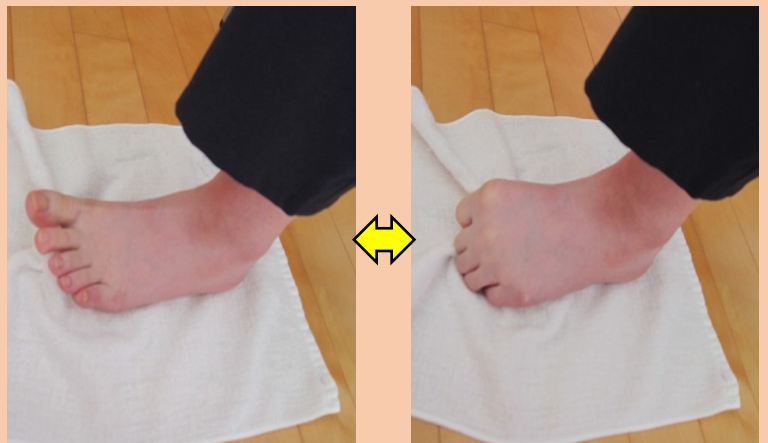
椅子に座り、床にタオルを敷いて始めます。

- ①タオルの上に足を置きます
- ②足の指でタオルを掴み、タオルを手繰り寄せるように引きます
- ③足の指を開き繰り返し行います

※タオルの上に水の入ったペットボトルなどを置いて行なうと負荷の調節ができます

1 セット 10回を左右行います

※1日の中で5回を目安に行いましょう



ゴルフボールを使った足の裏の運動

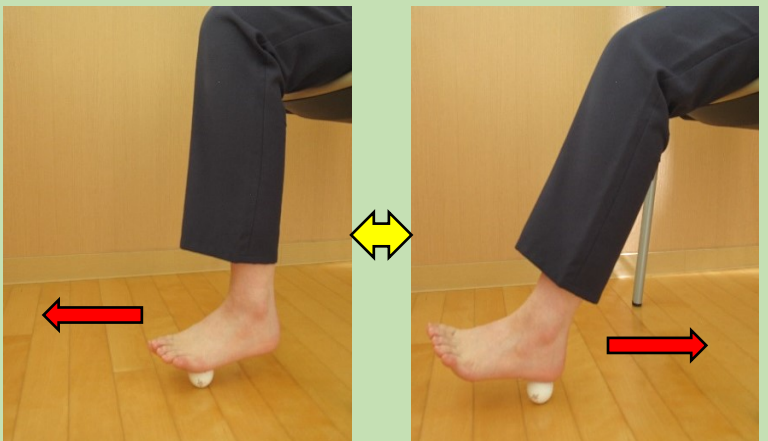
椅子に座り、床にゴルフボールを置きます。

- ①ゴルフボールの上に足を置きます
- ②足の裏でゴルフボールを転がします
- ③指の手前からかかとまで転がしましょう
- ④元の位置まで戻しましょう

※ゴルフボールが無い場合にはサランラップの芯などで代用できます

1 セット 10回を左右行います

※1日の中で5回を目安に行いましょう



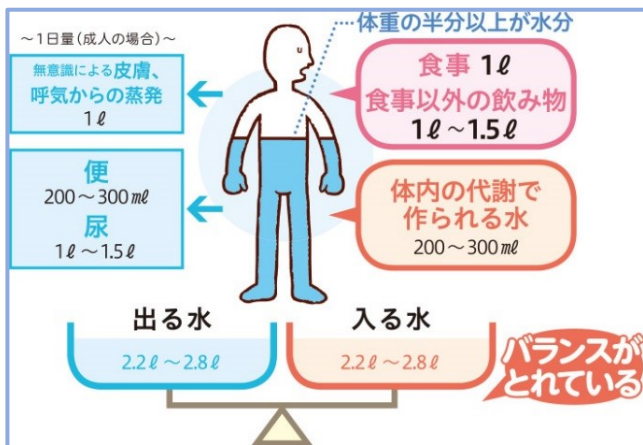
脱水に気を付けましょう！！

脱水とは、身体から水や電解質(塩分など)を失うことです。

私たちの身体は“水分”で出来ていると言えるくらいたくさんの水分が含まれています。

“水分”は体液として、老廃物の排出、体温調整など生命活動を維持していく上で大切な働きをしています。下の図を見て分かるように、何もしていなくても体から水分は出ていきます。脱水になると、集中力の低下や頭痛、微熱、倦怠感、立ちくらみ、めまい等の症状が表れますが、症状の出ない方もいます。

特に、小さな子どもや高齢者は気付かないうちに脱水を起こしている可能性があります。水分のバランスを意識してこまめに水分補給を行いましょう。



脱水になったら…

脱水症状が出たら、水分補給をし温度と湿度を調整しましょう！

コーヒーや紅茶、緑茶等には利尿作用のあるカフェインが多く含まれています。ミネラルウォーターやノンカフェイン飲料で水分を補給しましょう。



1日に必要な水分量を計算してみよう！

必要水分量は年齢や生活環境等によって違います。医師の指示より水分制限をしている方は指示に従いましょう。

体重 × 年齢別水分量 = 1日の必要水分量

例：45歳 70kgの場合 70kg×35ml=2450ml 1日 2450ml
食事で約1Lの水分を摂取していると、1.5L程度を水やお茶として摂取しましょう。

◎年齢別必要水分量の目安
25～54歳…35ml/kg/日
55～64歳…30ml/kg/日
65歳以上…25ml/kg/日

赤紫蘇ソーダ

さっぱりとした紫蘇シロップをソーダで割り飲みやすくしています。シロップをかき氷にかけるのもおすすめです。

作り方

赤紫蘇…500g
水…2L
砂糖…500g
クエン酸…小さじ2

- ①鍋に水を沸かし、赤紫蘇を入れる
- ②5分ほど煮て、赤紫蘇を取り出した後に砂糖、クエン酸の順で加える
- ③赤紫蘇シロップが冷えたら、炭酸水や水で割って完成



砂糖がたくさん入っているので1日1杯にしましょう。



「老健かにえ」行事紹介

春

- 【入所】
レクリエーション クラブ活動
- ・ひな祭り会(3月)
 - ・花見(4月)
 - ・月レク(3,4,5月)
 - ・料理(3月)
 - ・美術(4月)
 - ・料理(5月)

【デイ】

- レクリエーション クラブ活動
- ・壁紙作り
 - ・手芸
 - ・書道

夏

- 【入所】
レクリエーション クラブ活動
- ・七夕会(7月)
 - ・スイカ割り(8月)
 - ・月レク(6,7,8月)
 - ・音楽(6月)
 - ・手芸(7月)
 - ・書道(8月)

【デイ】

- レクリエーション クラブ活動
- ・壁紙作り
 - ・手芸
 - ・書道

年間計画予定表
＜2022年度＞

レクリエーション
& クラブ活動

【行事】
秋祭り

秋

- 【入所】
レクリエーション クラブ活動
- ・敬老会(9月)
 - ・ハロウィン(10月)
 - ・月レク(9,10,11月)
 - ・美術(9月)
 - ・料理(10月)
 - ・音楽(11月)

【デイ】

- レクリエーション クラブ活動
- ・壁紙作り
 - ・手芸
 - ・書道

【入所】

- レクリエーション クラブ活動
- ・クリスマス会、花もち(12月)
 - ・初詣(1月)
 - ・月レク(12,1,2月)
 - ・手芸(12月)
 - ・豆まき(2月)
 - ・書道(1月)
 - ・美術(2月)

【デイ】

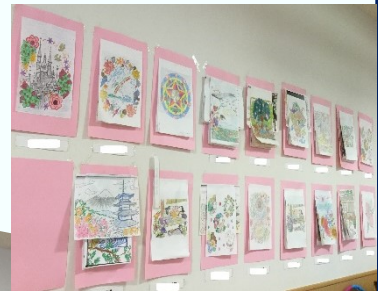
- レクリエーション クラブ活動
- ・壁紙作り
 - ・花もち作り(12月)
 - ・手芸
 - ・書道

冬

菖蒲湯



春のレクリエーション
& クラブ活動



塗り絵

デイケア

壁紙作り 金太郎

入所

作品紹介

書道クラブ



書道

アクアリウム作り



外来診療担当医表

7月1日現在

		月	火	水	木	金	土
受付時間：8：00～11：30（診療時間：9：00～12：00）							
午前	内科1	榊原院長 内科・脳神経内科	—	榊原院長 内科・脳神経内科	榊原院長 内科・脳神経内科	榊原院長 内科・脳神経内科	—
	内科2	太田 循環器内科	平山 内科・総合診療科	医師 内科・循環器内科	稲本 内科・総合診療科	伊藤 内科・脳神経内科	吉村 内科
	内科3	—	—	—	清瀬 糖尿病内科	—	—
	整形外科	坂野福院長	藤井	坂野福院長	山口	坂野福院長	坂野福院長 非常勤医 (交代制)
受付時間：16：00～18：30（診療時間：17：00～19：00）							
午後	内科1	太田 循環器内科	—	非常勤医 リウマチ科 (17：45～)	—	医師 内科・脳神経内科 (交代制)	—
	整形外科	医師 (交代制)	医師 (交代制)	坂野福院長	—	—	—

- 診察は予約制ではありません
- 介護保険でのリハビリ（通所リハ）も行っていますが、医療保険のリハビリとの併用はできません
- 変更の場合がございます。詳しくはお問合せください



～お知らせ～

➤ 健診センター

特定健診・協会けんぽ健診、企業健診など各種健診を行っています
ご予約についてはお電話または受付窓口までお気軽にお問い合わせください
☎ 0567(96)2000(代表)

➤ 介護老人保健施設かにえ

入所サービスと短期入所（一時的にご利用いただくサービス）・デイケア・訪問リハもごさいます。
お電話または受付窓口で、お気軽にご相談ください
☎ 0567(96)7001(代表)



➤ 居宅介護支援事業所かにえ

ケアマネージャーが心身の状況や生活環境、本人、家族の希望に沿ってケアプランの作成やサービス調整を行います。お気軽にご相談ください
☎ 0567(96)7009(直通)



医療法人瑞頌会

すいしょうかい

尾張温泉かにえ病院

在宅療養総合支援センターかにえ

編集・発行：広報委員会 発行年月日：令和4年7月1日

